

クラシカル・プレイヤーズ東京

室内楽コンサート

出演
有田正広 (フルート)
江黒真弓 (フォルティピアノ)
満江菜穂子 (クラリネット)
ヒルケ・ローゼマ (ナチュラルホルン)

※ピリオド楽器使用

F.X.W.モーツアルト
フルートとピアノのためのロンド ホ短調

レッセル
ピアノとクラリネットとホルンの為のグランドトリオ

ウェーバー
歌劇「シルヴアーナ」の主題による変奏曲

ベートーヴェン
ピアノとホルンのためのソナタ ヘ長調 他

2010年 8.13 (金)
19:00開演 / 18:30開場

大倉山記念館

チケット 3,500円

全席自由 80席限定

チケット発売：03-5985-1707 (芸劇チケット <http://www.tgg-ts.jp/>)
木の器のホームページより、チケット申し込みができます。

主催：タクト
後援：クラシカル・プレイヤーズ東京
協力：木の器 <http://www010.upp.so-net.ne.jp/ki-no-utsuwa/>
問い合わせ：CPT事務局080-1101-1077
ちらしデザイン：イラスト畠澤由希&レイアウト白石怜
©Yuki Hatazawa, Satoshi Shiraishi 2010



Profile



有田 正広(フラウトトラヴェルソ) Masahiro Arita

有田正広は国内外のコンクールで輝かしい受賞歴をもち、古楽器と現代楽器双方を駆使し、日本を代表するフルーティストとして広範な活動を繰り広げている。クイケン兄弟やトレヴァー・ピノックなど世界的な演奏家との共演も数多い。

1989年には「東京バッハ・モーツアルト・オーケストラ」を結成し、指揮者としての活動も開始。2006年にはモーツアルトのフルートと管弦楽のための作品の全曲演奏会を自らの指揮と演奏で行い、大きな話題を呼んだ。2009年には同オーケストラを更に発展させ、ロマン派をレパートリーとする日本初のオリジナル楽器によるオーケストラ「クラシカル・プレイヤーズ東京」を結成。古楽器と現代楽器の枠を超えた新たな音楽的創造の領域へとさらに活動の場を広げている。



江黒 真弓(フォルテピアノ) Mayumi Eguro

桐朋学園大学ピアノ科卒業。アムステルダム音楽院フォルテピアノ科修士課程修了。オランダにて、ユトレヒト古楽音樂祭参加や、ナチュラルホルン奏者ヒルケ・ローゼマと、各地で演奏会を企画する。日本での活動として、京都青山音樂記念館で行ったソロリサイタルは、「音樂の友」誌上で好評を得る。ヒルケ・ローゼマとの演奏会、およびソロリサイタルは、各地で好評を得る。高校生国際藝術コンクール最高位、および朝日新聞社賞受賞。

ピアノを玉置善己、木村徹、大石みゆき、チェンバロを有田千代子、フォルテピアノをスタンリー・ホッホランド、ピート・クイケン、クラヴィコードをメノ・ファン・デルフト、室内楽を有田正広の各氏に師事。



ヒルケ・ローゼマ(ナチュラルホルン) Hylke Rozema

オランダ生まれ。'05年、ユトレヒト音楽院ホルン科を卒業。'08年、アムステルダム音楽院ナチュラルホルン科修士課程卒業。数少ないナチュラルホルン奏者として、フライブルク・バロックオーケストラ、バッハ・ソサイエティーを始め様々なオーケストラ、アンサンブルで活躍中。

日本では、フォルテピアノ奏者江黒真弓と共にリサイタルを各地で公演する。また、桐朋学園大学にてレクチャーを行う。有田正広指揮、クラシカル・プレイヤーズ東京のメンバーとして活躍。モダンホルンをヤープ・ファン・デア・フリート、ナチュラルホルンをテウニス・ファン・デア・ズヴァールト氏に師事。



満江 菜穂子(ヒストリカル・クラリネット) Nahoko Mitsue

ヤング・クラリネットリストコンクール第2位受賞、日本クラリネットコンクール入選などを果たし、昭和音楽大学大学院在学中に名古屋フィルハーモニー管弦楽団とモーツアルトの協奏曲を共演。そのころよりピリオド奏法に興味を持ち、有田正広氏の勧めをきっかけとして歴史的クラリネットの演奏を本格的に始める。現在はオランダに在住。デン・ハーグ王立音楽院にてエリック・ホーリックチ氏のもとで研鑽を積む。ブリュッヘン指揮・18世紀オーケストラやLes Agremensなどの、ヨーロッパ主要ピリオドオーケストラでの演奏をはじめ、室内楽での演奏活動も積極的に行っている。昭和音楽大学助教。クラシカル・プレイヤーズ東京メンバー。

大倉山記念館

東急東横線「大倉山駅」より徒歩7分

(駅とKFCの間の坂道を渋谷方向に上る)

〒222-0037
横浜市港北区大倉山二丁目10番1号

TEL 045-544-1881

